

●農林水産大臣賞

宮城県漁業協同組合
おおよもとし

大谷本吉支所女性部 おばちゃん倶楽部 (宮城県 本吉町) もとよしちょう

黄金まんじゅう、浜福神漬け

◇活動の経緯、内容

平成7年、町の加工施設の開設を契機に、漁協女性部の中で生活改善クラブ「黒潮会」として長らく活動してきたメンバー6名によって結成されたグループである。

浜に大量に捨てられていたワカメの中芯など利用されていなかった海産物を「もったいない」の思いで活用することを志し、地域の漁家のほとんどが農地を所有するという半農半漁の地域性を活かした四季折々の農産物との組み合わせで数多くの加工品を開発、商品化を実現している。



活動拠点である農林水産物処理加工センターで週5日、年末年始とお盆を除く周年での加工活動を行い、製品のほとんどは隣接する直売センターで販売している。開発した商品は30品目を超え、平成7年は4万円にすぎなかった販売額も現在は500万円を上回るまでになっている。直売センター店頭での買い物客との交流を通じて海産物の食べ方や調理法などを積極的に紹介、また地元中学校の体験学習プログラムとして「まんじゅう作り」にも取り組み、漁業・魚食の普及に努めている。

◇代表作品の紹介

黄金まんじゅう、浜福神漬け：

1日400個製造し午後1時には完売する「黄金まんじゅう」は、地域のどこの家庭でも栽培されているカボチャを使った饅頭である。カボチャは地元農家からの調達にこだわり、凍結保存することで年間の使用量を確保している。

「浜福神漬け」はワカメの中芯と大根、ごぼう、人参、きゅうり、しその実などの地元産の野菜を漬け込んだもので、すべて丹念な手作業による製造である。

